



読 解 力

校長 小島 淳

夏季休業中に取り組もうと決めたことがいくつかありました。

1つが、ルービックキューブを揃えられるようになること。第1次大ブームとなった昭和55年に中学生だった私は、1面で挫折。ところが、1学期の休み時間に校長室に来た6年生がいとも簡単に揃えてみせました。悔しい。終業式で「夏休み中に揃えられるようになる」と全校に宣言し挑戦しました。成果は、2学期の始業式で披露しました。

もう一つは読書です。老眼が進みイラストを多用した書籍や動画の利用が増え、買ったきりの解説書や小説が山積みに。これを片づけようと思った次第です。小説を読み始めて困ったことが。1つは、いつの間にか知らない登場人物が出現していること。1つは、なぜこの展開になったのか分からなくなることでした。前のページに戻り読み直す度に、読み飛ばしていた文や読み間違えていた文がありました。

数学者で国立情報学研究所教授の新井紀子氏は著書で、AIを活用できる人材になるためには、汎用的読解力を身に付ける必要がある、と説いています。汎用的読解力とは、「分野を問わず、また自分にとって親和性があるかどうかとは無関係に、与えられた文章を基本的な構造に従って読み解く力」のことだそうです。夏季休業中に行った職員研修で、子どもの読解力の育成が課題だという話になりました。というのも、1学期のテスト結果を分析したところ、問題文の誤読による解答ミスが多いことが明らかになったからです。たとえ興味のない文章であっても、最後まで正確に読み取る力や根気を身に付け、考えたり判断したりできるようになってほしいと思います。これは、テストの成績を良くする話ではありません。社会に出るまでに、資料や定款の内容を正しく理解して契約を結んだり、規約やマニュアルに沿った適切な対応をとったりする基礎となる読解力を身に付けてほしいのです。

どうすれば読解力が身に付くのでしょうか。

「本や新聞を読む」「文章を要約する」「環境を整える」等がよく言われています。私が調べていて、なるほどと思ったのは、「会話する」です。

- ①子どもの音読練習を聞いた後に、内容について聞く。「何色の花が咲いていた？」
- ②会話が続く話し掛けをする。「今日も暑いね。昨日は新潟が一番暑かったそうだよ。今日の予想最高気温はどのくらいだろう？」

会話によって子どもに文章を読み直すきっかけを与えることや、会話を通して着目する点を意識させたり疑問を想起させたりすることが、読解力向上につながるというのです。

ここまで書いて思い出したことがあります。数年前、通販でタックシールを注文しようとしたときに、注文フォームに「1箱×□個」と書いてあるのを「1袋×□個」と読み間違えて□に10を入力して発注しかけたことがあります。その画面を一緒に見ていた同僚から「10箱も何に使うの？」と言われて慌てて注文フォームを見直したことがあります。危うく、一生分のタックシールを買うところでした。

読解力、とっても大事です。そして、会話も。

1学期末 学校評価保護者アンケートの結果

7月に保護者の皆様からご協力いただいた学校評価アンケートの結果をお知らせします。今年度の学校評価は、春にお示ししたグランドデザインを評価するものと位置付けたため、昨年度までのアンケートと質問項目を変更しました。

肯定的評価の高低にかかわらず改善すべき点があると考えます。学校体制にかかわる点につきましては今後も改善の努力をまいります。

○質問項目に対する評価

質 問 項 目	肯定的評価
1 お子さんは、学校へ行くことを楽しみにしている。	93%
2 お子さんは学校で学んだり体験したりしたことについて、家庭で話題にしている。	91%
3 お子さんは、学習したことが「わかる」「できる」「楽しい」と言っている。	76%
4 お子さんは家庭学習の習慣が身に付いている。	66%
5 お子さんは、家庭や地域であいさつやお礼をいうことができている。	72%
6 家庭で、いじめや差別が許されないことを話題にしている。	90%
7 お子さんは、家庭や地域で運動したり体を動かして遊んだりしている。	78%
8 お子さんは、家庭で決めた「我が家のメディア目標」を守ろうとしている。	64%
9 お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣が身に付いている。	88%
10 学校は、家庭や地域と協力して、子どもたちの安全確保に努めている。 (登下校・不審者対策・災害への対応等)	100%
11 学校は、便りやホームページ等で子どもたちの様子や学校の方針について、適切に知らせている。	76%
12 学校は、お子さんの悩みや相談に対して親身に対応し、子どもたちのより良い人間関係づくりに取り組んでいる。	97%
13 学校は地域のよさ（人・もの・文化）や専門機関（市・区・外部講師）を活用し、教委活動や子どもたちの心身の成長を図るよう努めている。	100%

○自由記述

- ・学校からのお便りでは、形式的なものでなく、子ども達の様子や実践がよくわかるもので、よく見ていただいているんだなと感じている。また、校長先生からの文面も、今の時代や子ども達の姿についての内容で、興味深い。
- ・できたらホームページを更新してもらえると学校での様子を知る事ができるのかなと思います。自分の子供の学年は知る事ができますが、他の学年の活動も知りたいです。毎日とはいませんが、定期的に更新してもらえたらと思います。
- ・夏休み前に着衣泳体験講習を検討してください。

読み聞かせボランティア



今年度もボランティアによる読み聞かせをしていただいています。動画は情報量が多くわかりやすい反面、頭の中を瞬く間にすり抜けていき、心に残るものが少ないです。読み聞かせは、情報量が少ない代わりに、頭の中で物語の場面を想像したり、文と文の間に訪れる静かな間に、感じたことを言葉に出したり、よくわからなかったことを確認したりできます。自分では選ばない物語に出会う機会でもあります。

ボランティアの皆様、ありがとうございます。

熱中症対策

この夏は異常な暑さでした。1学期は、休み時間前に注意喚起の放送を流しましたが、2学期からは熱中症指数を計測した結果とそれぞれのレベルでの行動について示す表を児童玄関ホールに設置しました。子どもたちは、放送の呼び掛けが聞こえなくても、表を見て遊び方を判断して行動してくれました。



上越教育大学との連携



当校は、よりよい授業を目指し上越教育大学と連携して授業改善を行っています。今年度も、2学期から週に4回程度約3か月間上越教育大学大学院生が来校し、教師への助言や児童への指導に当たります。

今年度は、3年生から6年生の外国語教育の支援に大場浩正研究室が、1・2年生を中心に学級活動の支援に赤坂真二研究室から入っていただくことになりました。

(←大場ゼミ生とALTによる外国語活動)

10月11月の主な予定

10月		11月	
9月29日	前期通知表配付	6日(月)	学年ごとの持久走記録会 (6日から18日の間に実施)
4日(水)	親善陸上大会(6年生全員参加) 予備日8日(金)	14日(火)	学校研一斉研修 給食後 全校下校
17日(火)	就学時健康診断 13:20 全校下校	22日(水)	三和区いじめ見逃しゼロスクール集会
27日(金)	学習発表会(文化祭) 午前:通常授業 午後:発表会	30日(木)	個別懇談会(希望者のみ) ~12月1日
28日(土)	さんわ文化祭 (児童絵画作品展示)		
31日(火)	歯科検診		

場所:体育館 時間:13:40~15:30
内容:学習発表(絵画展示は行いません)
※地域の皆さまもご覧いただけます。

2学期の活動が始まりました。

1年生



やぎの入学式

2年生



秋の野菜植え

3年生



上越消防署 見学

4年生



上江用水の水源を訪ねて～笹ヶ峰ダム～

5年生



「食と農の科学教室」 もみすり体験

6年生



課外陸上練習

避難

訓練



Jアラート

全校

活動



全校 SSE

